

2026年4月20日
からくさ不動産みらい塾

「からくさ不動産みらい塾キャンパス」第1期が終了しました

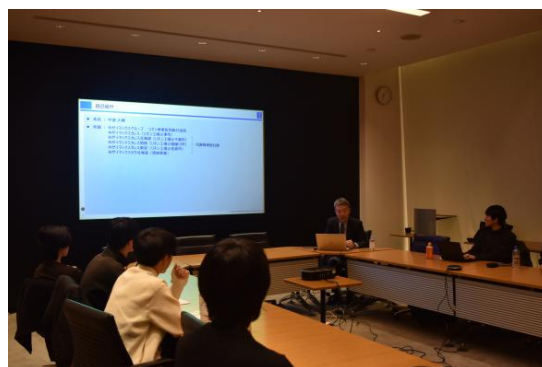
からくさ不動産みらい塾では、2026年2月から3月にかけて、大学生・大学院生を対象とした全7回の連続講座「からくさ不動産みらい塾キャンパス」を開催し、全日程を無事に終了いたしました。

からくさ不動産みらい塾は、2016年より不動産のみらいに向けた学びと交流の場として、社会人向けに開講し、2024年度日本不動産学会業績賞を受賞しました。「からくさ不動産みらい塾キャンパス」は、そうした場をこれからキャリアを選択していく次世代へ繋ぐ試みとして、学生を対象に、対面・オンラインのハイブリッド形式で開催しました。

多彩な講師陣を迎えた講義には、「不動産市場の未来」や「人手不足と日本の未来」、「街とデジタルの融合」など多角的な内容が織り込まれ、不動産業界の知識のみならず、未来の社会変化を俯瞰する学びの場となりました。

各回1時間半の講義でしたが、その終了後にも、講師を交えた活発な意見交換や懇親会が行われ、大学や専攻の垣根を越え、次世代を担う仲間同士で深い交流を築く貴重な場となりました。

「からくさ不動産みらい塾キャンパス」は来年度も継続して開催する予定です。これからも、こうした活動を通じて、不動産業界の未来を担う若い世代の皆様とともに歩み、業界全体のさらなる発展に貢献してまいりたいと考えております。



■ 参加学生の声

実際に参加した学生からは、不動産業界の知見や将来のキャリアに対する前向きな声が多く寄せられました。

「不動産は生活に身近なのに、関わるプレイヤーの多様さを全く知らなかった。本プログラムを通じて不動産の可能性を感じ、業界に興味を湧いた」

「自分一人では関われないような企業の重役の方と少人数でお話しでき、進路を考える上で視野を広げる貴重な機会になった」

「AI、街づくり、経営理念など不動産に関わりのある領域を通して、より解像度高く、社会を俯瞰的にみるきっかけになった。」

「普段関わりのない他大学の学生と出会い、彼らの視点や価値観に触れたことで大きな刺激を受けた」

「自分の理想となるキャリアを歩んでいる人を初めて見つけられた。」

以上